

名古屋大学の教育研究活動

名古屋大学は、研究と教育の創造的な活動を通じて、豊かな文化の構築と科学・技術の発展に貢献してきました。本学は名古屋大学学術憲章にあるように、研究に重点をおく基幹的総合大学であり、**創造的な研究活動によって真理を探究すること**を目指しています。また、学問の府として、多面的な学術研究活動と自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ「**勇氣ある知識人**」を育てることを基本理念としています。

名古屋大学は、基礎技術を「ものづくり」に結実させ、そのための仕組みや制度である「ことづくり」を構想し、数々の世界的な学術と産業を生む「ひとづくり」に努める風土と、既存の権威にとられない**自由闊達な学風**の上に、**真の勇氣と知性をもった未来を切り拓く人** (Leaders with True Courage and Intellect) を育てます。

学位授与の方針

名古屋大学は、教育研究の理念及び通則に定めた教育の目的に基づく各研究科の目標と基準にそって、学力及び資質・能力等の修了資格を満たし、かつ所定の期間に在学した者に、修了を認定し、学位を授けます。

人文学研究科

人文学の研究を通して世界の諸課題に取り組む強い意欲を持ち、研究に必要な専門知識と言語能力を備えていて、研究対象を論理的、実証的に考察し、その成果を的確に論述できる能力をもつ人を育てます。

教育発達科学研究科

教育科学及び心理発達科学における研究を意欲的に推進し、社会に寄与し得る「知力と専門性」、豊かな「創造性」、実践の場への「応用力」を身につけた人を育てます。

法学研究科

高度な研究能力を育み社会の多様化・国際化に応える法律家・専門家を育てます。

経済学研究科

独創的な研究と卓越した倫理観を基に、現代の経済社会の諸課題に挑戦し、解決できる人を育てます。

情報学研究科

新たな情報学の開拓を先導し、社会の各場面で新しい価値創造を先導できる国際性とリーダーシップに富む人を育てます。

理学研究科

自然の理を解き明かそうとする知的好奇心に満ち溢れ、自由な発想と柔軟な思考の上に、高度の専門性と独創性を備えた人を育てます。

人間性と科学の調和的発展

卓越した研究成果

Nobel Prize
2001 Chemistry
2008 Physics & Chemistry
2014 Physics



入学者受入の方針

「論理的思考力と想像力」の養成は、名古屋大学が重点をおく共通の教育目標です。これらの力を備えた勇氣ある知識人の行動指針として、①機会を「つかむ」、②困難に「いとむ」、③自律性と自発性を「育む」学生像を追求します。

したがって、専攻分野の基礎学力の上に立った、

主体的な創造心

立ち向かう探究心

こうした心を醸成する**豊かな人間性**に優れた素養をもち、学術による人類と科学の調和的発展を目指す人を、国内外から広く受け入れます。

教育課程編成・実施の方針

名古屋大学は、未来を切り拓く「主体的な創造心」、「立ち向かう探究心」、こうした心を醸成する「豊かな人間性」を育むため、総合大学の特色を活かした教育課程を体系的に編成します。

多様な授業形態の組合せによる教育課程の展開と自律的な学修の促進を図り、学術分野の特徴を活かした、教育実践及び研究指導を適切に実施します。

創薬科学研究科

多分野に跨る学術基盤を融合した高い研究開発能力を備え、広い視点から次世代創薬を先導する人を育てます。

環境学研究科

自然、都市、社会を対象とした専門分野とそれらを融合した環境学に取り組み、世界をリードする研究や実践ができる人を育てます。

多元数理科学研究科

体系的かつ論理的な思考力を身につけ、確かな数理工学的能力と知識を基礎に、数理工学の新たな可能性に挑戦する人を育てます。

国際開発研究科

国際開発協力分野で、実証的かつ政策志向型の研究能力を備え、それを通じて国際社会に貢献できる人を育てます。

生命農学研究科

論理的思考力と想像力に富み、人類の食・環境・健康の質的向上ならびに生物関連産業の発展に貢献する人を育てます。

工学研究科

発展しつつある工学を修得し、工学的手法を駆使して、目標を効果的に達成するプロジェクトリーダーとしての能力のある人を育てます。

医学系研究科

科学的論理性と倫理性・人間性に富み、豊かな創造力・独創性と使命感を持って医学研究および医療を推進する人を育てます。